

平成 29 年度(第 24 回)以降の 専門医資格認定試験実施要領

I. 筆記試験

1. 筆記試験の目的

専門医として必要な最低限の産業医学、産業医活動に関する知識、技術のうち、筆記試験に適すると考えられるもの(すなわち口頭試験では確認が容易でない事項)に関して、個別の到達度を客観性と平等性を持って評価することを目的とする。

II. 口頭試験

1. 口頭試験の目的

口頭試験は、専門医として必要な最低限の産業医学、産業医活動に関する知識、技術のうち、口頭試験に適すると考えられるものに関して、個別の到達度を見ること、および個々の知識と関連領域の知識との整合性や知識の総合性、経験程度、問題解決能力、総合的評価能力、また、企画力、対象の観察力、指導性、協調性等のコミュニケーション能力を見ることを目的とする。原則として受験者を1班6～8人程度のグループに分け、グループ毎の口頭試験を行う。

2. 口頭試験の方法

・グループ討議

一定の解答および結論には達しにくいような課題、例えば倫理に関係するものや経営者、労働者との連携に関係するもの、などの設問に対してグループ内の受験生間で討議する形式とする。

・課題発表

当日個人別に与えた課題について約2.5時間準備をした後、1人10分程度でグループ内にて発表の後、討議をする。

・個人面接

受験者1人に対し試験官3名を配置する。個人別の経歴、研修歴について、提出された研修手帳を参考に面接評価する。

○試験時間割

1 日目時間割(例)

12 時 30 分	受験者集合
13 時 00 分	試験実施要領の説明・受験者自己紹介
13 時 10 分～	試験委員紹介・試験室に異動
13 時 30 分～15 時 30 分	筆記試験
16 時～18 時	グループ討議 (3 題程度)

2 日目時間割(例)

8 時 30 分～9 時	個人企画発表課題配分及び説明
9 時～12 時	個人面接(発表準備) 25 分/ 1 人×7-8 人(予備各 5 分)
12 時～13 時	昼 食
13 時～15 時 50 分	課題発表 18 分/ 1 人×7-8 人 (予備各 2 分)
15 時 30 分～16 時	口頭試験判定会議
16 時～17 時 30 分	専門医制度委員会